



2024年11月11日

各 位

会社名 アキレス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 日景 一郎
 (コード番号 5142 東証プライム)
 問合せ先 常務取締役管理部門統轄兼CSR担当
 兼経理本部長 河野 和晃
 (TEL 03- 5338- 8238)

2025年3月期第2四半期(中間期)業績予想値と 実績値との差異に関するお知らせ

2024年8月8日に公表しました2025年3月期第2四半期(中間期)の業績予想値と実績値に差異が生じたので下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2025年3月期第2四半期(中間期)業績予想値と実績値との差異

(1) 連結業績予想値と実績値の差異(2024年4月1日~2024年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	40,000	△300	△150	1,550	109.14
実績値(B)	38,838	△449	△471	1,588	112.42
増減額(B-A)	△1,161	△149	△321	38	
増減率(%)	△2.9	—	—	2.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2024年3月期第2四半期)	38,182	△519	△45	154	10.41

(2) 個別業績予想値と実績値の差異(2024年4月1日~2024年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	31,000	△150	250	2,100	147.86
実績値(B)	30,046	△122	329	2,400	169.87
増減額(B-A)	△953	27	79	300	
増減率(%)	△3.1	—	31.8	14.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2024年3月期第2四半期)	29,244	△871	754	1,029	69.27

(3) 差異の理由

個別業績について、売上高は、国内における住宅市況の低迷や、北米での自動車市場の生産落ち込みの影響等により、前回予想を下回りました。利益面では、原材料価格・エネルギーコストの高止まりが続く中、生産性の向上や経費削減に努めたこと等により営業利益、経常利益、中間純利益は前回予想を上回りました。

連結業績について、売上高は、上記の個別業績に加え、海外子会社において中国・北米市場での車輛用内装材等の販売が苦戦したことにより前回予想を下回りましたが、親会社株主に帰属する中間純利益は前回予想をやや上回りました。

なお、通期の業績予想につきましては、原材料価格・エネルギーコストの高止まりや為替レート
の大幅な変動など、不透明な状況が継続すると見込まれる中、引き続き生産性の向上や経費削減の
徹底に努めるとともに、新しい価値創造への取り組みを推進し、収益の改善を進めており、現時点
では前回業績予想を据え置いております。

今後、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表させていただきます。

以 上